

報道関係者各位

2025年6月11日 配信 No.2025-10
立命館アジア太平洋大学 (APU)

**異常気象の夏、学生自ら“命を守る知識”を拡げる産学連携
APU × 大塚製薬「熱中症対策アンバサダー®講座」を初開催
～啓発と実践を通じて、未来のアンバサダーを育成～
2025年6月25日(水)第1部 12:30～14:10 第2部 14:20～16:00**

異常気象が常態化する中、学生における様々な活動中の熱中症リスクの高まりが懸念されています。立命館アジア太平洋大学(大分県別府市、学長:米山裕、APU)では、APU国内学生後援会(保護者の会)の「学生支援事業」の一環として、在学生を対象に熱中症に対する正しい知識と行動を広めることを目的に、大塚製薬株式会社との連携により「熱中症対策アンバサダー講座」を2025年6月25日(水)に初開催いたします。

本講座では、熱中症の基礎知識や発症時の適切な対応などについて、大塚製薬の専門スタッフが学生向けに分かりやすく解説。学生自身が正しい知識を持ち、仲間や周囲へ熱中症対策の重要性を伝える“熱中症対策アンバサダー”としての役割を担えるよう育成することを目指します。

APUで開催される当講座では、日本語・英語の2部構成で実施され、英語回では多国籍な学生が参加する中で、啓発ポスターの共同制作ワークショップも行います。学生の主体性を引き出すと同時に、キャンパス全体でのリスク回避につなげる取り組みです。

【開催概要】

- 日時: 2025年6月25日(水)
 - ・第1部(日本語): 12:30～14:10
 - ・第2部(英語): 14:20～16:00
- 会場: APハウス2 ロビー(別府市十文字原)
- 対象: 主にAPU学生(各回定員30名)
- 内容:
 - ・熱中症の基礎知識と対策
 - ・熱中症発症時の対応について
 - ・おすすめの水分補給
 - ・【日本語回】アンバサダー認定テスト(合格者には認定証)
 - ・【英語回】啓発広報物制作ワークショップ

【大塚製薬の熱中症対策啓発活動】

大塚製薬は1992年より、科学的根拠に基づく水分・電解質補給の重要性を訴え、啓発活動を開始しました。スポーツ現場や教育機関などを中心に、30年以上にわたり多様な場面で熱中症対策を啓発しています。「熱中症対策アンバサダー講座」では、正しい知識を持ち周囲に広める人材の育成にも注力しています。誰もが命を守る行動を取れる社会の実現を目指し、今なお進化を続けています。

【国内学生後援会による学生支援事業について】

国内学生後援会では、学生の健やかな学びと生活を支えるため、「学生支援事業」の一環としてリスク啓発活動を実施しています。昨年度は、飲酒リスク講座や、違法薬物の乱用防止動画の制作などを展開。本年度は熱中症リスクの深刻化と企業における対策義務化の流れを踏まえ、本講座を通じて“命を守る知識”の普及に取り組みます。後期には学生参画型の熱中症啓発動画制作も予定されています。